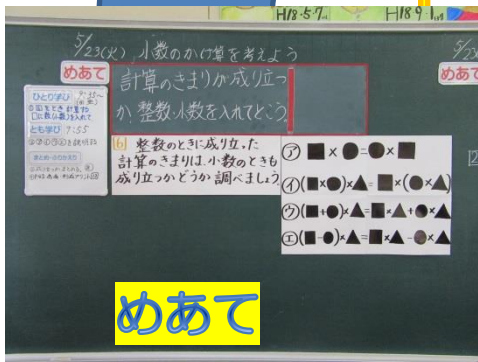
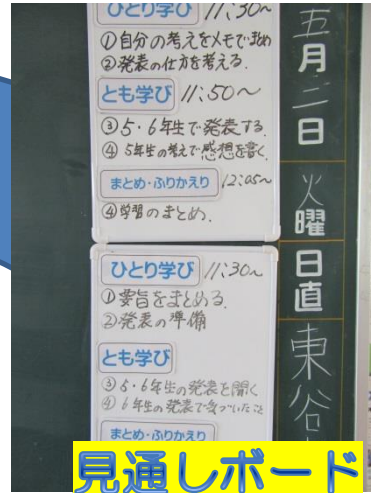
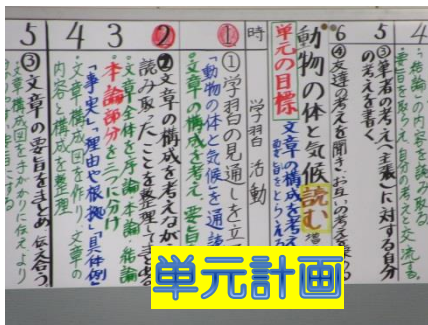


「主体的な学び・対話的な学び・深い学び」



「何を学ぶのか」「どのように学ぶのか」児童・教師が見通



「**学び方Book**」をつかう

構造的な板書計画→子どもが分かる

ていねいな文字  
(絶対条件No.1)

具体的提示物の準備  
(絵・問題・資料など)

子どもの意見は必ず書く  
授業に関係ないものはならない。(整理する)

課題を解決したい!と思える課題設定・導入=授業技術